

HANAMIZUKI

はなみずき

学報 Vol. **52**

2022年

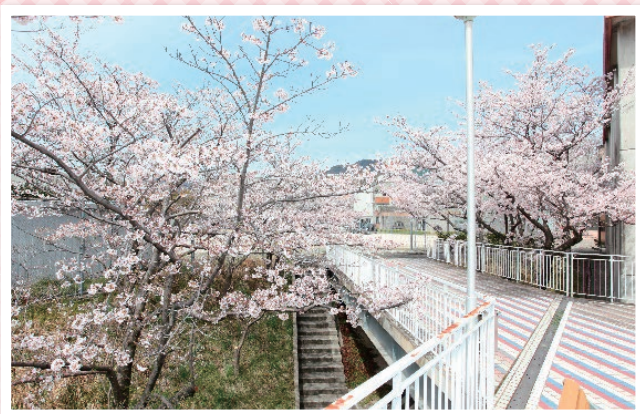
山陽女子短期大学

〒738-8504 広島県廿日市市佐方本町1-1
TEL(0829)32-0909 FAX(0829)32-0981

<https://www.sanyo.ac.jp>

発行責任者 石永 正隆

印刷 株式会社インパルスコーポレーション



今の時 なすべきこと



学長 石永 正隆

新緑がまぶしい山陽の丘の学び舎に賑やかさが戻り、新学期が始まりました。

新入生の皆さんは、大学生活に馴染まれた頃だと思います。また、最終学年の皆さんは、気を引き締め勉学に励みつつ「就職活動頑張ろう」と意気込んでおられることと存じます。

今なお新型コロナウイルス感染者数は多く、収束の兆しは見えてきません。コロナ禍でのこの2年間、社会生活は一変しました。マスク越しの生活とオンライン授業・会議に慣れ、これが普通の状態となってきました。

コロナ禍前のような大学祭やスポーツ大会等のイベント開催はできませんでしたが、何とか盛り上げようと実行委員の皆さんが知恵を出し合い、アンブレラ・スカイやイルミネーションが実施され楽しい思い出となりました。また、学生主体の学生広報が結成され今後は楽しみです。ただ、地域連携に関わるボランティア活動が2年間ほとんどできなかったことは、いかんともしい難いことでした。

コロナ禍での2年間はオンライン授業と対面授業の併用で授業が実施されました(今年度はほぼ対面授業)。学生の皆さんからはコロナ禍前より課題が多くて大変だという意見が多くありましたが、これは全国状況も同じでした。本学におけるコロナ禍前後の学修状況の変化について記します。毎年実施している「学生による授業評価」をコロナ禍前の2019年度前期とコロナ禍の2020年度及び2021年度の前期の全学全科目について、「授業内容は理解できていると思うか」の項目を比較したところ、「思う」(+どちらかというと思う)の割合はそれぞれ40%(86%)、49%(88%)、57%(92%)とコロナ禍前よりも増加していました。他の項目も増加していたので学修にしっかり取り組んでいることがわかりました。「思う」を70%以上にするために、教員は今以上に学生の学修意欲に応えるように授業改善を行うと同時に、個別対応にも力を注ぐ必要があります。併せて、本学の教育目標である「教養教育及び健康・医療を核とした専門基礎教育の徹底と資格を活かして地域に貢献できる人材養成」を怠ることなく推進していかねばなりません。幸いなことに2019年度～2021年度就職率は100%であり、地域に貢献できる人材を送り出しています。

社会に目を転ずれば、コロナ禍で大きく変化し格差や差別があらわになりました。また、今年の2月に始まったロシア軍のウクライナ侵攻により、子供を含め多数の人々が犠牲になっているこの戦争も、多くの国々に影響を与え社会の不安定要因の一つになっています。

全国の大学生を対象にした文科省や大学生協の調査結果(2021年)では、授業や就職について不安を感じる学生が4～7割いるようです。このような先行き不透明な今の時、例えやりたいことが見つからなかったとしても“なんとかなるさ”で希望を持って歩んでいきましょう。

今の時、学生にとって大事なことは「学修にしっかり取り組む」ことです。先に記した授業評価からわかったように、コロナ禍にあっても本学学生は学修にしっかり取り組んでいました(不安だからこそという見方もできますが)。これからも今の時を意識して歩みましょう。今の自分の姿は将来の自分の姿です(『大学で何をどう学ぶか』飯田史彦)。



人間生活学科

新入生の声

医療事務ビジネスコース 1年 南里 春那



入学して約3週間が経ちました。最初は勉強についていけるだろうか、友達ができるだろうか、新しい環境に期待と不安を抱える中、私たちの大学生活がスタートしました。

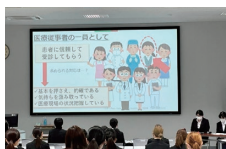
私が大学生活で頑張りたいことは、資格取得に向けての勉強です。授業や実習を通して知識や技術を身につけ、医療事務に関する資格に合格し、将来に活かしたいです。

また、大学祭やイベントに実行委員として積極的に参加して、同じ学科の人だけでなく、他学科、他学年の多くの人と関わり親交を深めたいです。イベントの企画や準備を通して人との関わりでコミュニケーション能力や主体性を高めていきたいです。

2年間という短い時間の中で勉強だけでなく、人として成長するためにもたくさんのことに挑戦し、充実した大学生活を送りたいです。

特論発表会

2月9日に人間生活学科の特色あるプログラムのひとつである「特論発表会」が開催されました。「特論発表会」は学生の問題発見、問題解決、プレゼンテーションなどの能力を養う目的で設けています。新型コロナウイルス感染予防に留意し、昨年同様2年生は対面、1年生はオンラインにて参加という開催方法となりました。コロナ禍という厳しい状況で、2年生は調査・研究およびプレゼンテーション作成などに工夫を凝らしながら、2年間の学修の集大成を発表することができました。様々な研究テーマがあり、とても興味深い発表会となりました。また、1年生にとっては来年度に向けて良い刺激を受ける機会となったようです。



テーマ

- 1.衣料品店のウェブページの作成
- 2.ノベルゲームの製作
- 3.オンライン資格確認等システムについて
-マイナンバーカードの健康保険証利用-
- 4.2025年問題
- 5.医療機関における未収金の現状と対策
- 6.AIと医療
- 7.医療従事者の一員としてできる対応
-安心と不安軽減へつながる電話対応-
- 8.医療現場のコミュニケーション
-患者との信頼関係を築くために-
- 9.脊椎損傷患者と向き合う
-もしも身近で起こったら-
- 10.笑顔と話す力
-できないからでるに変わるために-
- 11.K-popとJ-pop
-共通性と違い-
- 12.韓国ドラマの魅力
-日本ドラマとの比較を通して-
- 13.なぜスターバックスは人気があるのか
-コーヒチェーン店の比較を通して-
- 14.『白雪姫』～ディズニーとグリム童話の違い～
- 15.世界的に有名なアニメーション制作会社3社を比較して
- 16.『美女と野獣』の時代における変化について
- 17.ディズニープリンセスと人相学
- 18.おしゃべりによる心理的効果と影響
- 19.仕事で出来る人と出来ない人の違い
- 20.セキセイインコの行動と観察
- 21.寝めることによる効果について
- 22.季節のイメージカラーについて
- 23.『思い出のマーニー』-心情と空模様-
- 24.アロマテラピーを介護にどのように活かせるか
- 25.漫画読者と非読者の漫画に対する捉え方について

春季インターンシップに参加して

医療事務ビジネスコース 2年 小林 彩乃



私は、春季休業中に株式会社スズキ自販広島へ5日間のインターンシップに参加しました。

数ある企業の中から選んでもらうため、スズキ自販広島では、お客様が来店すると全員が立ち上がり「いらっしゃいませ」と挨拶をしており、職場の雰囲気がとても良かったです。お客様に対しての態度を工夫するだけでなく、職場の雰囲気を大切にすることで、お客様に好印象を与えることができることを学びました。また、私が最も印象に残っていることは、“お客様と話す調子や態度など波長を合わせ、聞き上手になることが、お客様と良好な関係を築く第一歩となる”ということです。自分に足りないものは話を引き出すスキルである事がわかったので、残りの大学生活で身に付けていきます。

インターンシップに参加することで、営業職に魅力を感じ進路希望の一つとして考え、より視野を広げることができました。これから就職活動をしていくうえで大変貴重な経験となりました。



専攻科

新入生の声

診療情報管理専攻 1年 福永 夏帆



人間生活学科での2年間を終え、いよいよ専攻科としての生活が始まりました。今年は診療情報管理士の資格取得に向け、新たな分野を学びながら、2年間で学んだことを総復習します。

専攻科生6名で支え合いながら、2月に行われる診療情報管理士認定試験の6名全員での合格を目指して頑張ります。

今年は、原則として対面授業となり毎日学校で学ぶことができ、とても充実した学生生活を過ごしています。1年間という短い時間を見逃さないために、そして最後の学生生活を充実するためにも、常に目標を持ち計画的に過ごしていきたいです。

食物栄養学科

新入生の声

栄養管理コース 1年 土井 菜那



私は料理をすることが好きのため、栄養学に興味を持ち、将来栄養士になって食を通して、自分自身や周囲の人、病気で困っている人達の健康管理をしていきたいと思いました。そのために、山陽女子短期大学食物栄養学科に入学し、日々勉学に励んでいます。入学してまだ数か月で大学生活には慣れませんが、専門的分野の知識を身に付ける為に、頑張っています。

普段の大学生活はもちろんですが、これから始まる講義や調理実習等では新型コロナウイルス感染防止対策を徹底しながら、栄養士に必要な知識や調理技術を十分に身に付けたいと思います。これから夢をかなえるために、大学生活の2年間で充実した時間にしていきたいです。

卒業制作展および作品展

2月6日に、毎年恒例となっている「卒業制作展および作品展」を開催しました。

栄養調理コース2年生による2年間の学習の成果を発揮した個人・製菓作品と、栄養調理コース1年生によるグループ作品の展示をしました。

また、ひろしま地域食材PR推進事業参画試食展示会も同時開催しました。

お越しくださった皆様ありがとうございました。



栄養士実力認定試験がんばりました! 栄養管理コース 2022年3月卒 河村 美海



私は進学を目指していた為、2年生の5月から栄養士実力認定試験の過去問に取り組み始めました。ノートに問題を解き、自分なりの解説をまとめました。苦手分野の生化学や解剖生理学は、高校の生物や化学を勉強し直し、夏休みには大学の自習室に通い、分からないところは自分で調べたり、先生に質問したりして進めていきました。試験は、とても緊張しましたが自分の納得のいく点数を取ることが出来ました。どんな時でも分かるまで教えて下さった先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。これからも管理栄養士の国家資格に向けて勉強を頑張りたいと思います。

テーブルマナー講習会を終えて

栄養調理コース 2022年3月卒 大建 美幸



私は、10月19日にホテルグランヴィア広島にて行われたテーブルマナー講習会に参加させて頂きました。今回の講習会では、ナプキンに膝に置く向きや、カトラリーの使い方など、基本的なマナーから詳しく学ぶことが出来ました。

中でも私が印象に残っているのは、椅子に座るときのマナーについてです。着席する際は、引いた椅子の左側から座るのが正しいマナーだと教えて頂きました。日常生活では、レストランの椅子にどう座るかなど意識することがないので、是非覚えておきたいと思います。

今回学んだテーブルマナーは社会に出たときのためにも身に付けておきたいと感じるものばかりでした。忘れないようにし、今後に活用していきたいです。



臨床検査学科

新入生の声

臨床検査コース 1年 石田 萌華



入学時、私は新しい環境下での生活に不安を抱いていました。しかし、入学式後に先輩方が企画して下さったオリエンテーションやグループ活動などを通じて新しい友達や先輩方と出会うことができ、今では楽しく充実した学生生活を送っています。

90分という授業の長さや授業科目の多さに中々慣れませんが、毎講義新しい知識を得ることができ、とても興味深いです。難しさを感じることもありますが、山陽女子短期大学で過ごす3年間はあっという間に過ぎてしまうと思うので、1日1日を大切に、夢である臨床検査技師となり社会貢献ができるように努力していきたいです。

また、勉学だけではなく、大学祭実行委員やサークルに入りたいと考えています。臨床検査技師にとってコミュニケーション能力はとても大切だと思うので、いろいろな活動を通じてたくさんの人と繋がり、コミュニケーション能力を磨いていき、新しいことに積極的に挑戦していく充実した3年間にしていきたいと思っています。

広島県医学検査学会に参加して

臨床検査コース 2年 吉村 茉紘



2月20日にWEB開催された広島県医学検査学会に参加しました。学会では、広島県内で働く臨床検査技師の先輩方がいくつかの部門に分かれ、研究発表や症例検討を行っていました。私が最も印象深かった発表は、尿蛋白陽性患者についての症例検討でした。今回紹介された症例では、基礎疾患の有無についての精密検査が必要であり、自分が予測していなかった、尿とは関連の少ない臓器の検査である心電図検査や病理検査などが追加検査として実施されました。その疾患にあまり関連がないと思っていた検査が関わってくることを知り、さまざまな視点から判断することの必要性を学びました。先輩方のような、ひとつのものに囚われず、色々な角度から判断できる臨床検査技師を目指してこれからも学び続けていきたいです。

救命講習を受講して

臨床検査コース 3年 高尾 衣織



2021年11月に廿日市市消防本部で、コロナ禍でも行うことができる救命処置について救命講習を受け、自分にも救える命があることを教わりました。現在、日本では119番に通報して、救急車が到着するまで約9分間かかるそうです。自分が思っていたより時間がかかることに驚きました。その9分間、救急車が来るまで待つのではなく、その場に居合わせた人が救命措置を行うことで、人の命が左右されます。今回、救命講習を受けて1番大切なことは、自分から行動する勇氣だと思いました。

講習の終盤に1人の消防隊員が倒れましたが、その時私は動くことができませんでした。実際に隊員の方は意識を失ったわけではなく、故意に倒れて皆が咄嗟の判断ができるかどうか試されたとのことでした。もし本当に意識を失っていた場合、命に関わります。いつこのような状況になるか分かりませんが、今後、救命が必要な場面に遭遇した時は焦らず自分から行動していきたいです。



進学について

臨床検査コース 2022年3月卒 松崎 依音莉



2021年度も新型コロナウイルスが蔓延し、5月から予定されていた約4ヶ月間の臨地実習が中止となりました。しかし、本学では代替として学内での実習や授業が実施される事となりました。病院で使用されている医療機器を実際に体験するなど、大学にいながら実際の現場の仕事内容について知ることができ、とても良い機会となりました。

臨地実習として多くの検査を体験した中で、私は病理検査学に非常に興味を持ちました。病理検査学の分野で自分の力を発揮したいと考え、インターネットで詳しく調べてみると細胞検査士という専門資格がある事を知りました。細胞検査士は、臨床検査技師として働きながら資格取得を目指す事もできます。しかし、細胞検査士の合格率は約25%と低いため、臨床検査技師として働きながらの資格取得は難しく、仕事と勉強の両立が上手く出来るかどうか不安でした。そこで担当科目の先生に相談したところ、1年間という短期間で細胞検査士資格取得を目指すコースのある畿央大学を紹介していただき、進学する事を決めました。山陽女子短期大学で身に付けたことを活かしながら、畿央大学臨床細胞学別科でも多くのことを学び、細胞検査士になれるように頑張りたいと思います。

私の就職活動



人間生活学科 人間心理コース
2022年3月卒 渡部 千尋

■就職先／(社福)似島学園

私が就職活動を始めたのは、授業の一環でインターンシップの準備を始めた2年生の7月頃です。そこから8～10月の3か月の間に2つの施設を訪問し、現職のスタッフの実際の仕事をより深く知るために、泊まり込みで体験をさせていただきました。その結果、より自分の希望に近い施設の就職試験を受けて10月の下旬に内定をいただくことができました。

3月頃から本格的な実習が始まるので、現職のスタッフの方の仕事ぶりを見て、子供たちとの接し方に気を付けつつ、子供たちから信頼してもらえるような児童指導員になりたいです。



臨床検査学科 臨床検査コース
2022年3月卒 徳永 有里

■就職先／済生会 今治病院

私は入学当初から、地域医療に貢献したいとの思いがあり、実家がある愛媛県の病院に就職することを強く望んでいました。また、早く就職活動を終えて国家試験の勉強に集中したいという考えがあり、3年生の4月から就職活動を始めました。具体的には、日々の勉強や実習の合間に履歴書を少しずつ完成させ、7月中旬から本格的に面接練習を開始し、8月上旬の選考に臨みました。

履歴書や面接では、何としてでも貴院で働きたいという気持ちを精一杯アピールしました。また、就職活動中は気持ちが不安定になった時もありました。そのような時には臨床検査技師として仕事をする自分をイメージし、絶対になりたいという強い気持ちで乗り越え、8月中旬に第一志望の病院から内定を頂きました。

学校の先生方や事務の方々が多方面からフォローして下さったおかげで、計画的に国家試験の準備と就職活動を進行する事ができました。日々の積み重ねや努力が結果として実を結ぶことができて本当に良かったです。

コロナ禍により臨地実習が中止になったため、実際に学んだことがしっかり実践できるのか、戦力になるのが不安ですが、気を引き締めて頑張ります。



専攻科 診療情報管理専攻
2022年3月卒 山藤 志保

■就職先／広島大学病院

私は8月に就職活動を始め、9月に内定をいただきました。採用試験までは履歴書等提出書類の作成と面接練習を行いました。志望する病院について詳しく調べたり、先輩方の報告書を参考にしたりしながら準備を進め、当日は自信を持ち、落ち着いて試験に望むことができたのではないかと思います。

実際の現場での実習経験が無いままの就職で不安がありますが、今後の生活の中でもさらに知識を身につけ、就職後も常に向上心をもって頑張っていきたいです。



食物栄養学科 栄養管理コース
2022年3月卒 能宗 花歩

■就職先／日東食品工業(株)

私は高校生の時から、栄養士の資格を生かして食品開発の専門家になることが夢でした。その夢を夢だけで終わらせないためにこの学校生活で主に2つのことを実行してきました。

1つ目は1年生の時からどの授業を受け、どのような勉強をしようか考え、将来のために計画を立てていたことです。2つ目は私がどのような職に就きたいかなどの想いをたくさんの先生に聞いていただき、相談に乗っていただいたことです。このようなことが夢を実現させるきっかけになったと思います。先生方をはじめ、家族や友人など多くの方々が支えてくださったおかげで今の私があると思っています。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。この短大で学んだことを生かし、これから始まる様々なことを乗り越えていきたいと思っています。

成績優秀者表彰

人間生活学科

- 医療秘書実務士
(日本医療福祉実務教育協会 表彰)
人間生活学科 医療事務情報コース 小松尾 瞳
- 診療情報管理実務士
(日本医療福祉実務教育協会 表彰)
人間生活学科 医療事務情報コース 福永 夏帆
- 医師事務作業補助実務士
(日本医療福祉実務教育協会 表彰)
人間生活学科 医療事務情報コース 高場 沙也加
- メディカルクラーク優秀賞
(日本医療教育財団 表彰)
人間生活学科 医療事務情報コース 吉岡 紅葉
- ピアヘルパー
(日本教育カウンセラー協会 会長賞)
人間生活学科 人間心理コース 渡部 千尋

臨床検査学科

- 日本臨床検査技師会 会長賞
臨床検査学科 臨床検査コース 岩本 優希

食物栄養学科

- 全国栄養士養成施設協会 会長表彰
食物栄養学科 栄養管理コース 中小城 くるみ
- 社団法人全国調理師養成施設協会 会長賞
食物栄養学科 栄養調理コース 本谷 美陽
- 社団法人全国調理師養成施設協会 技能奨励賞
食物栄養学科 栄養調理コース 大建 美幸
- 日本フードコーディネーター協会 理事長賞
食物栄養学科 栄養調理コース 本坂 恵利
- 日本フードコーディネーター協会 協会賞
食物栄養学科 栄養調理コース 本谷 美陽
- フードスペシャリスト協会 表彰
食物栄養学科 栄養管理コース 中小城 くるみ
- 食品科学教育協議会 表彰
食物栄養学科 栄養管理コース 徳永 千春

資格取得者数

資格	人数	資格	人数
医療秘書実務士	21	ケアクラーク	11
診療情報管理士	2	ピアヘルパー	3
診療情報管理実務士	14	ビジネス実務マナー検定 3級	5
医師事務作業補助実務士	14	秘書検定 2級	6
医事実務士	1	秘書検定 3級	9
医事コンピュータ実務課程修了	21	サービス接遇検定 準1級	2
電子カルテ実務課程修了	18	サービス接遇検定 2級	9
ICDコーディング実務課程修了	21	サービス接遇検定 3級	1
ビジネス実務士	4	日本語ワープロ検定 1級	1
上級情報処理士	2	日本語ワープロ検定 準1級	1
情報処理士	8	日本語ワープロ検定 2級	3
ウェブデザイン実務士	3	日本語ワープロ検定 準2級	1
栄養士免許	32	日本語ワープロ検定 3級	7
調理師免許	3	文書デザイン検定 1級	4
フードコーディネーター 3級	3	文書デザイン検定 3級	5
フーズベジャリスト	5	Webクリエイター能力認定試験 初級	3
フードサイエンティスト	9	情報処理技能検定(表計算) 1級	3
新調理システム管理者	12	情報処理技能検定(表計算) 準1級	8
食育インストラクター	3	情報処理技能検定(表計算) 2級	8
臨床検査技師	30	情報処理技能検定(表計算) 準2級	18
社会福祉主事任用資格	105	情報処理技能検定(表計算) 3級	1
メディカルクラーク	25	プレゼンテーション作成検定 1級	1
ドクターズクラーク	12	プレゼンテーション作成検定 2級	2

♡大学祭♡ (陽月祭)



山桜会



役職教職員紹介



学 長
石永 正隆



副学長・教務部長
水野 敦子



人間生活学科長・専攻科長
高田 晃治



食物栄養学科長
岡崎 尚



臨床検査学科長
尾田 三世



学生部長
鈴木 理



教養IR部長
三島 清司



ALO
藤井 仁人



地域連携センター長
金岡 敬子



情報センター長
鶴根 弘行



事務局長
沖 栄治

人 事

〈退職〉2022年3月31日 人間生活学科教授 丸川 浩
食物栄養学科教授 平林 真弓
臨床検査学科教授 石河 健
食物栄養学科助手 日高 恵美
図書館 浦崎 順子

〈採用〉2022年4月1日 食物栄養学科准教授 中野 尚子
食物栄養学科助手 松崎 好
図書館 板尾 愛子

2022年6月1日 臨床検査学科准教授 櫻井 理世

山桜会からの寄贈品

No	品 物	設置場所
1	電子レンジ	学生ホール地階
2	サーモ検知器	本館玄関・臨床棟玄関
3	パネルパーテーション	学生ホール・サンカフェ
4	ノータッチ式ディスペンサー	本館玄関・臨床棟玄関
5	ロールスクリーン	学生ホール
6	LED照明	学生ホール



令和3年度事業活動収支計算書(山陽女学園)

(R3.4.1~R4.3.31) (単位:千円)

教育活動収支	事業活動収入の部	科 目	決 算
		学生生徒等納付金	686,978
		手数料	10,329
		寄付金	2,197
		経常費等補助金	360,400
		付随事業収入	49,336
		雑収入	47,999
		教育活動収入計	1,157,239
	事業活動支出の部	人件費	681,717
		教育研究経費	333,667
		管理経費	164,773
		徴収不能額等	0
		教育活動支出計	1,180,157
		教育活動収支差額	△ 22,778
教育活動外収支	収入の部	受取利息・配当金	46
		その他の教育活動外収入	0
		教育活動外収入計	46
	支出の部	借入金等利息	945
		その他の教育活動外支出	0
		教育活動外支出計	945
		教育活動外収支差額	△ 899
		経常収支差額	△ 23,677
特別収支	収入の部	資産売却収入	0
		資産売却差額	0
		その他の特別収入	7,073
		特別収入計	7,073
	支出の部	資産処分差額	1,232
		その他の特別支出	0
		特別支出計	1,232
		特別収支差額	5,841
〔予備費〕			
基本金組入前当年度収支差額			△ 17,836
基本金組入額合計			△ 38,785
当年度収支差額			△ 56,621
前年度繰越収支差額			△ 2,517,013
基本金取崩額			414
翌年度繰越収支差額			△ 2,573,219
(参考)			
事業活動収入計			1,164,498
事業活動支出計			1,182,335

令和3年度貸借対照表(山陽女学園)

(R4.3.31) (単位:千円)

資産の部		負債・基本金・繰越収支差額の部	
科 目	3年度末	科 目	3年度末
固定資産	3,602,351	固定負債	188,660
有形固定資産	2,982,008	流動負債	172,212
特定資産	616,425	負債の部 合計	360,872
その他の固定資産	3,918	基本金	7,234,030
流動資産	1,419,331	繰越収支差額	△ 2,513,219
		翌年度繰越収支差額	△ 2,513,219
		純資産の部 合計	4,660,810
資産の部 合計	5,021,682	負債及び純資産の部 合計	5,021,682

※財務関係書類につきましては、学校法人山陽女学園情報公開取扱規定に基づき閲覧することができます。